

2022年9月9日(金) 第4会場(3F白樫1)

11:10 ～ 12:10 口頭発表 1 01 (P)

対人保健サービス

座長：坂本 隆(津軽保健生活協同組合 藤代健生病院)
佐藤光幸(医療法人仁政会 杉山病院)

01-1 依存症外来において予約から診察までの期間を短くする試みと効果検証

手塚幸雄¹⁾、長 祥子²⁾、伊禮有香里³⁾
1)医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院
2)国立病院機構 肥前精神医療センター
3)国立病院機構 琉球病院

01-2 依存症治療教育 ベクトルの実際

澤木幾佐、天野宏一、天野雄平、三輪真由美
医療法人 杏野会 各務原病院

01-3 アルコール依存症患者に対するデジタルピア・サポートアプリの活用

小砂哲太郎¹⁾、友利幸之介²⁾、吉原翔太^{3,4)}、浪久 悠¹⁾、遠藤大介¹⁾、杉山和美¹⁾、
真栄里仁¹⁾、松下幸生¹⁾、宋 龍平^{5,6)}、水野 健⁷⁾
1)国立病院機構久里浜医療センター
2)東京工科大学医療保健学部作業療法学専攻
3)北里大学大学院
4)エーテンラボ株式会社
5)岡山県精神科医療センター
6)株式会社CureApp
7)昭和大学附属烏山病院

01-4 アルコールによるモチベーションの障害について

水島久美子、森下夏帆、石本史恵、小林 央、内田あおい、奥田正英、
水谷浩明
資生会八事病院

01-5 タイ薬物政策の大転換～大麻を効果的に使う社会ができるとき～

加藤武士^{1,3)}、石塚伸一^{2,3)}、丸山泰弘^{3,4)}、舟越美夏³⁾、吉田 緑^{3,5)}
1)木津川ダルク
2)龍谷大学法学部
3)龍谷大学犯罪学研究センター
4)立正大学法学部
5)中央大学日本比較法研究所

2022年9月9日(金) 第5会場(3F白樫2)

11:10 ～ 12:10 口頭発表 02 (A)

薬理・基礎・脳機能

座長：山田清文(名古屋大学医学系研究科医療薬学・附属病院薬剤部)

02-1 線虫 (C. elegans) におけるオピオイド依存形成

井手聡一郎、池田和隆
東京都医学総合研究所

02-2 ヒドロモルフォンによる弁別刺激効果のプロファイリングからみた
依存形成薬物の行動薬理学的効果

山下健介¹⁾、白井教裕¹⁾、前川千晶¹⁾、森 友久¹⁾、成田 年^{1,2)}
1)星薬科大学 薬理学研究室
2)国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野

02-3 ランニングホイール回転行動に対するモチベーション制御における
側坐核セロトニン神経伝達の役割

二井谷和平¹⁾、西田涼馬²⁾、泉 翔馬¹⁾、西谷直也¹⁾、出山諭司¹⁾、金田勝幸¹⁾
1)金沢大・院薬・薬理
2)金沢大・薬・薬理

02-4 3D-SSP 法を用いるアルコール性認知機能低下の特異的脳血流低下部位同定の
試み

白坂知彦、常田深雪
手稻溪仁会病院 精神保健科

02-5 アルコール使用障害患者の脳機能画像を用いた研究 :: 重症度による差異の
検討

福嶋 翔¹⁾、武藤岳夫¹⁾、織部直弥¹⁾、杠 岳文¹⁾、上野雄文¹⁾
1)肥前精神医療センター
2)厚生会道ノ尾病院

2022年9月9日(金) 第6会場(3F小会議室8)

13:30 ～ 14:10 口頭発表 03 (A)

行動嗜癖・ゲーム依存 1

座長：神田秀幸(岡山大学公衆衛生学)

03-1 複数のゲーム障害スクリーニング尺度を用いたゲーム障害陽性率の検討
大野昂紀¹⁾、徳重 誠¹⁾、平谷七美²⁾、浅岡紘季¹⁾、宮本有紀¹⁾、館農 勝³⁾、
高野 歩²⁾

- 1) 東京大学大学院医学系研究科
- 2) 東京医科歯科大学精神保健看護学分野
- 3) ときわ病院・ときわこども発達センター

03-2 自記式と親評定版ゲーム障害スクリーニング尺度の関連
徳重 誠¹⁾、大野昂紀¹⁾、浅岡紘季¹⁾、平谷七美²⁾、館野 勝³⁾、宮本有紀¹⁾、
高野 歩²⁾

- 1) 東京大学大学院医学系研究科
- 2) 東京医科歯科大学精神保健看護学分野
- 3) ときわ病院・ときわこども発達センター

03-3 GDS-J を用いた小中学生のゲーム依存傾向の実態調査
- 校種による違いに着目して -
永浦 拡¹⁾、藤田益伸¹⁾、堤 俊彦²⁾、野田哲朗^{2,3,4)}

- 1) 神戸医療未来大学
- 2) 大阪人間科学大学
- 3) 東布施クリニック
- 4) 兵庫教育大学

03-4 ゲームの使用問題を有する患者における精神的健康及び生活状況の検討
平谷七美¹⁾、徳重 誠²⁾、大野昂紀²⁾、浅岡紘季²⁾、宮本有紀²⁾、館農 勝³⁾、
高野 歩¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学精神保健看護学分野
- 2) 東京大学大学院医学系研究科
- 3) ときわ病院・ときわこども発達センター

2022年9月9日(金) 第6会場(3F小会議室8)

14:10 ～ 14:50 口頭発表 04 (A)

行動嗜癖・ゲーム依存 2

座長：尾崎米厚(鳥取大学医学部 社会医学講座 環境予防医学分野)

04-1 三光病院におけるネット・ゲーム依存症治療プログラム「S-NIP」の効果
海野 順
医療法人社団光風会 三光病院

04-2 ネット・ゲーム依存症患者に対するオフラインキャンプの治療的効果の検討
野仲和真、海野 順
医療法人社団光風会 三光病院

04-3 ゲーム障害の家族支援プログラムの開発と効果検証
三原聡子¹⁾、大井円香¹⁾、北湯口孝¹⁾、前園真毅¹⁾、西村光太郎¹⁾、松崎尊信¹⁾、
原田隆之²⁾、樋口 進¹⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
- 2) 筑波大学人間系

04-4 ネット・ゲームの問題を抱える患者と骨密度との関連
小林七彩^{1,2)}、治徳大介¹⁾、中島涼子¹⁾、浜村俊傑³⁾、本庄 勝³⁾、杉原玄一¹⁾、
高橋英彦¹⁾

- 1) 東京医科歯科大学精神行動医科学分野
- 2) 公益財団法人神経研究所
- 3) 株式会社KDDI総合研究所健康医療グループ

2022年9月9日(金) 第5会場(3F白樫2)

14:30 ～ 15:30 口頭発表 5 05 (P)

心理・看護分野

座長：信田さよ子(原宿カウンセリングセンター)
米山奈奈子(秋田大学大学院医学系研究科)

05-1 アルコール依存症者の不合理な信念に関する研究

植田秀孝¹⁾、杉本 雅¹⁾、中村さつき¹⁾、真崎有佳¹⁾、福田貴博¹⁾、藤原佳保里²⁾、
岩永 耕³⁾、石澤宗和²⁾
1)医療法人見松会 あきやま病院
2)医療法人見松会 あきやま診療所
3)鎮西学院大学

05-2 3年以上断薬している女性薬物依存症者の回復過程

山中典子、飯島佳士、上澤利恵、常名一弘
埼玉県立精神医療センター

05-3 集団動機づけ面接による依存症患者の集団凝集性尺度の合計、項目ごとの変化

家城武尚、菊地 南、菅沼直樹、古川優樹
医療法人成精会 刈谷病院

05-4 バウムテストから見たアルコール依存症者の否認の心理

檜原広大^{1,2)}、三輪岳史¹⁾、大野功仁郎¹⁾、堀 達²⁾
1)カウンセリングルーム セコイア
2)医療法人社団碧水会 長谷川病院

05-5 COVID-19 が看護師に与えた精神的影響とその対処方法
- アルコール及び処方薬の乱用リスクとの関連 -

阿部かおり¹⁾、板橋登子²⁾、中村幸恵¹⁾、長 祥子³⁾、手塚幸雄⁴⁾、青木梨恵¹⁾、
大森順基¹⁾、鎌田美樹⁵⁾、佐久間みのり¹⁾、野村照幸¹⁾、手塚聖人^{1,3)}、佐久間寛之¹⁾
1)独立行政法人 国立病院機構 さいがた医療センター
2)神奈川県立病院機構神奈川県立精神医療センター
3)国立病院機構肥前精神医療センター
4)医療法人タビック沖縄リハビリテーションセンター病院
5)昭和大学江東豊洲病院

05-6 アルコール依存症患者がその人らしく生きる
ーマッピング活用で見たものー

中嶋紀子、橋本 望、佐藤嘉孝、武田彩記子
岡山県精神科医療センター

2022年9月9日(金) 第6会場(3F小会議室8)

14:50 ～ 15:50 口頭発表 06 (A)

行動嗜癖・インターネット依存・ギャンブル依存

座長：木村 充(独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター)

06-1 大学生の留年予測因子としてのインターネットアディクション

池田英二^{1,2)}、高橋健太郎²⁾、村中泰子²⁾、池田東香³⁾、馬場久光^{2,4)}
1)福井県立大学
2)神戸大学
3)富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
4)医療法人社団王子会

06-2 スマートフォン問題使用の客観的測定にむけて：臨床データを用いた
実態把握

浜村俊傑^{1,2,3)}、小林七彩⁴⁾、治徳大介⁴⁾、中島涼子⁴⁾、高橋英彦⁴⁾、本庄 勝¹⁾
1)株式会社K D D I 総合研究所 健康医療グループ
2)国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター
3)日本学術振興会
4)東京医科歯科大学 精神行動医科学分野

06-3 健常者における内受容感覚とギャンブル志向やアルコール志向に関する検討
花ノ木まどか¹⁾、加賀谷有行²⁾、津久江亮太郎¹⁾、下原千夏¹⁾、町澤まろ³⁾、山
脇成人³⁾

1)医療法人せのがわ 瀬野川病院
2)医療法人せのがわ KONUMA記念依存ところの研究所
3)広島大学脳・こころ・感性科学研究センター

06-4 ギャンブル外来受診者の6カ月予後：全国多施設共同研究による
追跡調査からの報告

新田千枝^{1,2)}、柴崎萌未¹⁾、松下幸生¹⁾、岡田 瞳¹⁾、古野悟志¹⁾、松崎尊信¹⁾、
西村光太郎¹⁾、岩本亜希子¹⁾、高山輝大¹⁾
1)独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
2)筑波大学医学医療系

06-5 ギャンブル依存症者家族の回復に与える支援効果に関する研究
土方郁美¹⁾、森田展彰¹⁾、岩本亜希子³⁾、高山輝大³⁾、新田千枝³⁾

1)筑波大学人間総合科学学術院
2)栃木医療センター附属看護学校
3)久里浜医療センター

06-6 依存症専門外来における買い物依存症患者の予備的研究
西村康平、板橋登子、小林桜児、黒澤文貴
神奈川県立精神医療センター

2022年9月9日(金) 第6会場(3F小会議室8)

15:50 ～ 16:40 口頭発表 07 (A)

アルコール依存臨床

座長：大竹孝明(国際医療福祉大学病院 消化器内科)

07-1 ADH1B/ALDH2 遺伝子型の説明を受けたアルコール依存症男性の入院プログラム後の飲酒状況—1 年間の前向追跡研究—

横山 顕¹⁾、木村 充¹⁾、吉村 淳²⁾、横山徹爾³⁾、米田潤一¹⁾、真栄里仁¹⁾、湯本洋介¹⁾、瀧村 剛¹⁾、遠山朋海¹⁾、松下幸生¹⁾

- 1) 国立病院機構久里浜医療センター
- 2) 東北薬科大学医学部
- 3) 国立保健科学院生涯健康研究部

07-2 ADH1B/ALDH2 遺伝子型とアルコール依存症男性の飲酒問題の家族歴、問題飲酒歴、離脱症状との関連

横山 顕¹⁾、木村 充¹⁾、湯本洋介¹⁾、米田潤一¹⁾、瀧村 剛¹⁾、遠山朋海¹⁾、真栄里仁¹⁾、横山徹爾²⁾、松下幸生¹⁾

- 1) 国立病院機構久里浜医療センター
- 2) 国立保健医療科学院生涯健康研究部

07-3 内科領域でのアルコール低減外来の設置効果 第 2 報 ~ アルコール呼気濃度と診療時間、診療報酬

幸田千佳^{1,2)}、吉本 尚^{2,3,4)}、斉藤 剛^{2,4,5)}、大脇由紀子^{4,6)}

- 1) 笠間市立病院 総合診療科
- 2) 筑波大学附属病院 総合診療グループ
- 3) 筑波大学医学医療系 地域総合診療医学
- 4) 筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター
- 5) 筑波大学大学院人間総合科学学術院
- 6) 筑波大学医学医療系 地域医療教育学

07-4 妊産婦用飲酒問題指導用ツールの作成

福田貴博¹⁾、石井博修²⁾、角南隆史²⁾、手塚幸雄³⁾、松口和憲³⁾

- 1) 医療法人 見松会 あきやま病院
- 2) 佐賀県医療センター 好生館
- 3) 医療法人タビック 沖縄リハビリテーションセンター病院
- 4) 国立病院機構 肥前精神医療センター

07-5 内科医が回復を実感する事の意義 ~ 当事者・家族・医療者の winwinwin ~

小澤秀浩¹⁾、松本朋弘¹⁾、常岡俊昭²⁾、塚越拓美²⁾、橘 聡子²⁾、小林崇志²⁾、水野有紀²⁾

- 1) 練馬光が丘病院
- 2) 昭和大学烏山病院

2022年9月9日(金) 第6会場(3F小会議室8)

16:40 ～ 17:40 口頭発表 8 08 (P)

精神科医療

座長：沼田由紀夫(社会医療法人 公徳会 佐藤病院)
戸澤琢磨(秋田回生会病院)

08-1 アルコール依存症に対するナルメフェンの無作為化比較試験における臨床的モデレーターについて：探索的分析

橋本 望^{1,2)}、土生 裕³⁾、高尾総司³⁾、酒本真次²⁾、岡久祐子²⁾、松尾恵太郎⁴⁾、高木 学²⁾、来住由樹¹⁾、山田了士¹⁾

- 1) 岡山県精神科医療センター
- 2) 岡山大学大学院精神神経病態学教室
- 3) 岡山大学大学院疫学・衛生学分野
- 4) 愛知県がんセンター 研究所 がん予防研究分野

08-2 アルコール使用障害者の入院中のリスク追及的思考および作業記憶と退院後 6 か月間の再飲酒との関連の検討

佐々木順¹⁾、松原敏郎²⁾、中川 伸²⁾、陳 冲²⁾、橋本 隆¹⁾、新田久美子¹⁾

- 1) 医療法人信和会 高嶺病院
- 2) 山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学講座

08-3 沖縄県の離島におけるオンラインを利用した継続的な依存症診療 D to P with D

手塚幸雄
医療法人タビック 沖縄リハビリテーションセンター病院

08-4 入院アルコール依存症者の内受容感覚の検討 ~BPQ-BA 超短縮版を用いた検討~

加賀谷有行¹⁾、花ノ木まどか²⁾、津久江亮太郎²⁾、下原千夏²⁾、町澤まろ³⁾、山脇成人³⁾

- 1) 瀬野川病院KONUMA記念依存ところの研究所
- 2) 瀬野川病院
- 3) 広島大学脳・こころ・感性科学研究センター

08-5 二次性の hoarding を伴ったアルコール使用障害の一例

手塚聖人^{1,2)}、阿部義隆²⁾、佐久間寛之²⁾

- 1) 国立病院機構肥前精神医療センター
- 2) 国立病院機構さいがた医療センター

08-6 COVID-19 により症状が悪化した強迫障害とアルコール使用障害の併存例について

吉田玲夫、吉田昌平
医療法人社団吉田会吉田病院

2022年9月9日(金) 第1会場(2F大ホール)

17:50 ~ 18:50 口頭発表 09 (A)

薬物・大麻問題

座長：正高佑志(一般社団法人Green Zone Japan/くまもと成城病院)

09-1 デキストロメトルファンの依存がみられた若年女性の一例

船田大輔¹⁾、松本俊彦²⁾

- 1) 国立精神・神経医療研究センター病院
- 2) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

09-2 大麻使用患者の治療における、希釈尿による尿中 THC 検査の有用性

藤本侑花^{1,2)}、池原実伸²⁾、野村政彰^{1,2)}、佐々木寛^{1,2)}、法山勇樹²⁾、谷村佳宜¹⁾、牧之段学²⁾、麻生克郎¹⁾、山本訓也¹⁾

- 1) 公益財団法人復光会 垂水病院
- 2) 奈良県立医科大学精神医学講座

09-3 SNS を活用した市中大麻使用者における大麻関連健康被害に関する実態調査

正高佑志^{1,2)}、杉山岳史²⁾、赤星栄志³⁾、松本俊彦⁴⁾

- 1) くまもと成城病院
- 2) 一般社団法人Green Zone Japan
- 3) 日本大学生物資源科学部
- 4) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部

09-4 保険者レセプト情報を用いた処方薬依存のリスク評価ならびに行動変容に関する研究

喜多村祐里^{1,2)}、小川俊夫³⁾、祖父江友孝²⁾

- 1) 大阪市こころの健康センター
- 2) 大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座環境医学教室
- 3) 摂南大学農学部食品栄養学公衆衛生学教室

09-5 物質使用障害に対する短期介入治療のランダム化比較試験

合川勇三¹⁾、大谷保和²⁾

- 1) 埼玉県立精神医療センター
- 2) 筑波大学医療系

09-6

認知行動療法の要素を取り入れた、ARASHI(アラーシー)を用いた集団療法による物質使用障害治療

長 徹二¹⁾、板橋登子²⁾、小林桜児²⁾、西村康平²⁾、田中増郎³⁾、橋本 望⁴⁾、福田貴博⁵⁾、武藤岳夫⁶⁾、早坂 透⁷⁾、江上剛史¹⁾、山下理恵子³⁾、射場亜希子⁸⁾、入来晃久⁹⁾、佐久間寛之¹⁰⁾

- 1) 一般財団法人信貴山病院 ハートランドしぎさん
- 2) 神奈川県立精神医療センター
- 3) 公益財団法人慈圭会 慈圭病院
- 4) 岡山県精神科医療センター
- 5) 医療法人見松会 あきやま病院
- 6) 肥前精神医療センター
- 7) 郡山市こども家庭支援課
- 8) 兵庫県立はりま姫路総合医療センター
- 9) 大阪精神医療センター
- 10) さいがた精神医療センター

2022年9月9日(金) 第2会場(2F橘)

17:50 ～ 18:50 口頭発表 10 O10 (P)

地域連携・公衆衛生

座長：加藤純二(宮千代加藤内科医院)
熊澤由美子(秋田大学大学院医学系研究科)

O10-1 オンライン自助グループに参加しながら復職したい
～コロナ禍のアルコール依存症患者への退院支援～
前田大輝、福田貴博、園田正隆、植田秀孝、穂山明正
医療法人 見松会 あきやま病院

O10-2 薬物依存症支援拠点機関の治療実績とダルクらとの地域連携
山下陽三¹⁾、山根健二¹⁾、林 敏昭¹⁾、岩岸直美¹⁾、千坂雅浩²⁾
1) 社会医療法人明和会医療福祉センター 渡辺病院
2) NPO法人リカバリーポイント 鳥取ダルク

O10-3 アルコール依存症におけるネットワーク支援について一事例を通してー
松浦 昂¹⁾、藤井朱実¹⁾、藤本 明¹⁾、藤田健三¹⁾、高見恭平²⁾、水口勝貴³⁾
1) 医療法人青史会 楯築診療所
2) 倉敷地域生活支援センター
3) 株式会社 創心會

O10-4 当院職員の特定健康診断における生活習慣病のリスクを高める飲酒者と
生活習慣病有病率の相関
園田正隆
見松会あきやま病院

O10-5 アクションからの回復と学び
ー全国ダルク利用者・スタッフの＜教育＞に関する調査からー
市川岳仁^{1,2)}
1) 三重ダルク
2) 立命館大学大学院

2022年9月9日(金) 第3会場(2F萩)

17:50 ～ 18:50 口頭発表 O11 (A)

アルコール臨床

座長：山科俊平(順天堂大学消化器内科)

O11-1 アルコール依存患者の微量元素の検討
土島 睦¹⁾、堤 幹宏¹⁾、森川恵一²⁾、松原三郎²⁾
1) 金沢医科大学 肝胆膵内科学
2) 松原病院 精神科

O11-2 アルコール性脂肪肝における 1H-Magnetic Resonance Spectroscopy
(1H-MRS) を用いた肝臓脂肪量測定 of 検討
荒瀬吉孝、三島佑介、鶴谷康太、広瀬俊治、加川建弘、白石光一
東海大学医学部消化器内科

O11-3 慢性アルコールと動脈硬化誘発食併用を用いた進行性 MAFLD と
心イベント複合病態モデルの確立
劉 金耀¹⁾、大庭優実子¹⁾、山野聖子²⁾
1) 山口大学大学院医学系研究科
2) 山口大学 総合科学実験センター

O11-4 広島県を中心とした薬物使用者における C 型肝炎ウイルス抗体陽性率に
関する後方視調査
加賀谷有行¹⁾、長沖祐子^{2,3)}、志村聡美⁴⁾、川名克芳⁴⁾、茶山一彰⁵⁾
1) 瀬野川病院KONUMA記念依存ところの研究所
2) マツダ株式会社マツダ病院 消化器科
3) 広島大学大学院 消化器・代謝内科学
4) アッヴィ合同会社 医学統括本部
5) 広島大学大学院 医系科学研究科 医療イノベーション共同研究講座

O11-5 C 型肝炎 SVR 後の発がんにおける飲酒の影響の検討
鶴谷康太¹⁾、三島祐介¹⁾、白滝理博¹⁾、荒瀬吉孝¹⁾、広瀬俊治^{1,2)}、白石光一^{1,3)}、
加川建弘¹⁾
1) 東海大学医学部内科学系消化器内科学
2) 東海大学医学部附属八王子病院消化器内科
3) 東海大学医学部附属東京病院消化器内科

2022年9月9日(金) 第4会場(3F白樫1)

17:50 ～ 18:50 口頭発表 12 O12 (P)

行動嗜癖・救急医療

座長：松下幸生(国立病院機構久里浜医療センター)
村田祐二(医療法人東北会 東北会病院)

O12-1 ギャンブル障害におけるインターネット利用の傾向とその影響について
古野悟志、岡田 瞳、岩本亜希子、高山輝大、柴崎萌未、新田千枝、遠山朋海、
松崎尊信、西村光太郎、樋口 進、松下幸生
独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

O12-2 ADHD のゲーム課金は障害か？特性か？
長塚雄大^{1,2,3)}、常岡俊昭^{1,2)}、鈴木洋久^{1,2)}、柳原榛華^{1,2)}、岩見有里子^{1,2)}、岩波 明^{1,2)}
1)昭和大学附属烏山病院
2)昭和大学医学部精神医学講座
3)正史会大和病院

O12-3 病的ギャンブリングの患者が入院から受けた影響と変容の過程 初めて入院治療を受けた患者のインタビューより
倉田美希¹⁾、篠崎正美¹⁾、竹井健一¹⁾、青柳歌織¹⁾、松本佳子²⁾
1)埼玉県立精神医療センター
2)日本赤十字看護大学 さいたま看護学部

O12-4 アルコール問題を持つ症例に対する救急医療従事者の苦慮や困難感 1) ストレス対処、バーンアウトとの関連から
板橋登子¹⁾、中村幸恵²⁾、長 祥子³⁾、手塚幸雄⁴⁾、青木梨恵²⁾、阿部かおり²⁾、大森順基²⁾、鎌田美樹⁵⁾、佐久間みのり²⁾、野村照幸²⁾、手塚聖人^{2,4)}、佐久間寛之²⁾
1)神奈川県立病院機構神奈川県立精神医療センター
2)国立病院機構さいがた医療センター
3)国立病院機構肥前精神医療センター
4)医療法人タピック沖縄リハビリテーションセンター病院
5)昭和大学江東豊洲病院

O12-5 アルコール問題を持つ症例に対する救急医療従事者の苦慮や困難感 2) 対応困難感 17 項目の因子分析での課題抽出
長 祥子¹⁾、板橋登子²⁾、中村幸恵³⁾、手塚幸雄⁴⁾、青木梨恵³⁾、阿部かおり³⁾、大森順基³⁾、鎌田美樹⁵⁾、佐久間みのり³⁾、野村照幸³⁾、手塚聖人³⁾、佐久間寛之³⁾
1)国立病院機構肥前精神医療センター
2)神奈川県立病院機構神奈川県立精神医療センター
3)国立病院機構さいがた医療センター
4)医療法人タピック沖縄リハビリテーションセンター病院
5)昭和大学江東豊洲病院

O12-6 アルコール問題を持つ症例に対する救急医療従事者の苦慮や困難感 3) 自由記述の分析
中村幸恵¹⁾、板橋登子²⁾、長 祥子³⁾、手塚幸雄⁴⁾、青木梨恵¹⁾、阿部かおり¹⁾、大森順基¹⁾、鎌田美樹⁵⁾、佐久間みのり¹⁾、野村照幸¹⁾、手塚聖人^{1,3)}、佐久間寛之¹⁾
1)国立病院機構さいがた医療センター
2)神奈川県立病院機構神奈川県立精神医療センター
3)国立病院機構肥前精神医療センター
4)医療法人タピック沖縄リハビリテーションセンター病院
5)昭和大学江東豊洲病院

2022年9月9日(金) 第5会場(3F白樫2)

17:50 ～ 18:50 口頭発表 O13 (A)

更生保護・支援

座長：森田展彰(筑波大学)

O13-1 更生保護施設を利用する薬物事犯者の入所時のメンタルヘルスによる比較

新井清美¹⁾、森田展彰²⁾、川井田恭子²⁾、渡邊敦子³⁾、大宮宗一郎⁴⁾、受田恵理⁵⁾、道重さおり⁶⁾、山田理絵⁷⁾、有野雄大⁸⁾、井ノ口恵子⁹⁾、喜多村真紀¹⁰⁾

- 1)信州大学 学術研究院保健学系
- 2)筑波大学 医学医療系
- 3)淑徳大学 看護栄養学部
- 4)上越教育大学大学院 臨床・健康教育学系
- 5)法政大学大学院
- 6)神戸学院大学 心理学部
- 7)東京大学大学院総合文化研究科附属共生のための国際哲学研究センター
- 8)筑波大学大学院 人間総合科学学術院
- 9)横浜市健康福祉局
- 10)国立精神・神経医療研究センター

O13-2 更生保護施設を利用する薬物事犯者の回復における刑の一部執行猶予制度の影響

森田展彰¹⁾、川井田恭子¹⁾、渡邊敦子²⁾、大宮宗一郎³⁾、新井清美⁴⁾、受田恵理⁵⁾、道重さおり⁹⁾、山田理絵⁷⁾、望月明見^{1,8)}、有野雄大¹⁾、菊地 創⁸⁾、井ノ口恵子⁶⁾、喜多村真紀¹⁰⁾

- 1)筑波大学
- 2)淑徳大学看護栄養学部
- 3)上越教育大学大学院学校教育研究科 臨床・健康教育学系
- 4)信州大学学術研究院保健学系
- 5)法政大学大学院
- 6)横浜市健康福祉局
- 7)東京大学大学院総合文化研究科附属共生のための国際哲学研究センター
- 8)松蔭大学 コミュニケーション文化学部
- 9)神戸学院大学心理学部
- 10)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部

O13-3 医療機関や自助グループ継続の促進・抑制因子を調査して、治療継続のための仕組みを考える

石原里彩¹⁾、新村一樹¹⁾、中村純子²⁾、常岡俊昭¹⁾

- 1)昭和大学附属烏山病院
- 2)駒木野病院薬剤部

O13-4 強制入院下での依存症治療の有効性

常岡俊昭^{1,2,5)}、中村純子³⁾、杉沢 諭⁴⁾、西尾崇志^{1,2)}、石原里彩^{1,2)}、新村一樹^{1,2)}、塚越拓美^{1,5)}、橘 聡子^{1,5)}、水野有紀¹⁾、岩波 明^{1,2)}

- 1)昭和大学附属烏山病院
- 2)昭和大学医学部精神医学講座
- 3)駒木野病院薬剤部
- 4)昭和大学薬学部臨床薬剤学
- 5) ASK認定依存症予防教育アドバイザー

O13-5 薬物依存症者の就労支援のあり方に関する研究：インタビュー調査から

引土絵未¹⁾、嶋根卓也²⁾、小高真美³⁾、秋元恵一郎⁴⁾、大吉 努⁵⁾、加藤 隆⁶⁾、栗坪千明⁵⁾、山村 りつ⁷⁾、吉野美樹⁸⁾、松本俊彦²⁾

- 1)日本女子大学
- 2)国立精神・神経医療研究センター
- 3)武蔵野大学
- 4)特定非営利活動法人東京ダルク
- 5)特定非営利活動法人栃木ダルク
- 6)特定非営利活動法人八王子ダルク
- 7)日本大学
- 8)千葉大学医学部附属病院

2022年9月9日（金） 第6会場（3F小会議室8）

17:50 ～ 18:50 口頭発表 O14（A）

アルコール依存疫学

座長：若林一郎（兵庫医科大学医学部 環境予防医学）

O14-1 コロナ禍でわが国の国民の飲酒量は減ったのか？

神田秀幸、福田茉莉、絹田皆子、久松隆史
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学

O14-2 東京都 23 区内における自殺手段にガスを用いた事例の経時的傾向
- コロナ禍において -

引地和歌子、谷藤隆信
東京都監察医務院

O14-3 日本におけるストロング系チューハイの使用実態および問題飲酒との関連：
横断研究

吉岡貴史¹⁾、宋 龍平^{2,3)}、高山 厚⁴⁾、大久保亮⁵⁾、船田 哲⁶⁾、高田 碧⁷⁾、
若林真美⁸⁾、田淵貴大^{9,10)}
1)慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学教室
2)岡山県精神科医療センター 精神科
3) CureApp, Inc.
4)京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 薬剤疫学分野
5)北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野精神医学教室
6)京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康増進行動学分野
7)大阪がん循環器病予防センター 循環器病予防部門
8)国立国際医療研究センター 国際医療協力局グローバルヘルス政策研究センター
9)大阪国際がんセンター がん対策センター 疫学統計部
10)東京財団政策研究所

O14-4 飲酒経験とその理由との関連における大学生と社会人の差異

三好美浩
岐阜大学医学部

O14-5 SESA 症候群～アルコール離脱症状または心因性非てんかん発作との鑑別～

三島桃子¹⁾、山田了士¹⁾、山田裕士²⁾、石川真悠子¹⁾、竹之下慎太郎²⁾
1)岡山県精神科医療センター
2)岡山大学病院 精神科神経科

2022 年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会

第 57 回日本アルコール・アディクション医学会学術総会

第 44 回日本アルコール関連問題学会

一般演題（ポスター）

【プログラム】